

第1回 射水市新斎場整備基本計画検討委員会 会議概要

1 日 時

平成28年10月25日(火)午後2時から午後3時30分まで

2 場 所

現地確認：新斎場建設候補地周辺(沖塚原地内) 現斎場(寺塚原)

会 議：市役所303会議室

3 出席委員 委員名簿順、敬称略

渡辺 幸一(富山県立大学工学部環境工学科教授)

上田 秀永(射水青年会議所)

尾上 清逸(射水市地域振興会連合会)

門田 晋(社会福祉法人射水市社会福祉協議会)

白山 一男(沖塚原自治会)

舟木 康真(射水市農業委員会)

4 欠席委員

沖 和美(射水市婦人会)

5 事務局

市民生活部環境課

6 配布資料

資料1 射水市新斎場整備基本計画検討委員会設置要綱

資料2 射水市新斎場整備基本計画検討委員会委員名簿

資料3 沖塚原地内での新斎場整備計画について

資料4 射水市斎場建設調査検討委員会報告書(平成22年1月)

7 議 題

(1) 現地確認

新斎場建設候補地周辺(沖塚原地内)及び現斎場施設(寺塚原904番地)の状況を確認した。

(2) 委員長及び副委員長の選出

委員長には渡辺幸一委員を、副委員長には尾上清逸委員を選任した。

(3) 沖塚原地内での新斎場整備計画について

新斎場の必要性、建設候補地の選定経過・経緯や選定条件等を説明し、その後質疑応答を行った。

(4) 今後のスケジュール

第2回会議は11月22日(火)に開催し、基本計画の内容等について意見交換を行うこととした。

8 質疑応答の概要

委員長 斎場敷地に隣接するパークゴルフ場は、誰でも利用できる施設であれば、駐車場スペースが必要になるが、どのように考えているか。

事務局 斎場敷地に隣接して緩衝緑地が必要になることから、これまでの地元との協議を踏まえ、パークゴルフ場を整備する案としている。現時点では具体的な整備計画は立てておらず、駐車場計画も含め、今後の検討になる。

委員 斎場計画に賛同していない方がいると聞いている。今後の作業を進めていく上で問題になることはあるのか。

事務局 ご指摘のとおり、地元には現在の計画にご理解をいただけていない方がおられる。また、建設候補地の地権者の中にも反対されている方がおられることから、まったく問題がないとは言えない。ただし、現状では候補地の場所が決まっただけで、どのような斎場になるのかという説明ができていないこともあり、なかなか理解が得られていない。今後、斎場がどのような形になるのかも説明しながらご理解を求めていく必要がある。

委員 市が現在の候補地に決定した目的や地域に対するいろいろな対策も含めて現在の計画があるということを説明していくことができれば良い。

障がい者や高齢者の中にはいろんな不安を感じながら生活している方々もいる。そういう方々も安心して使える施設で、かつ地元の方々にも理解してもらえる施設にしていかなければならない。総論賛成、各論反対ということが出てくるが、どこかで全体をまとめていくことが大事である。

委員長 地域の中で反対されている方々は、斎場が建つということ自体も反対理由の一つだと思うが、それ以外にはどういう理由があるのか。たとえば、交通量の増加や大気環境への影響などを心配する意見もあるのか。

委員 一つはイメージ的な問題がある。斎場による地価の下落や将来的な地域の発展の阻害を心配する意見があった。

このほか、家の前を霊柩車が通るという意見もあったが、それについては、集落内を通らないようにすると聞いている。また、交通量の増加や農作物への風評被害を心配するなど、いろいろな思いがある。事実でないこともたくさんあると思うが、そうしたイメージが強い感じであった。

委員 反対している人たちの意見は漠然としている。特に年配の方々には既成概念が拭いきれないのだと思う。

他市では、所有地が買収用地になるかどうかで感情論が先走って大変だったという話もある。

塚原校下としても市内各所からのアクセスに優れた沖塚原地区で進めることに決めた経緯があり、ぜひとも計画が進んでもらいたいと思っている。

意識改革をしていかないといけない。斎場ができたから発展しないという時代ではない。

事務局 当面最も大事なことは、基本計画などを示しながら、最近の斎場は従来のものとは違うこと、そして市が計画している斎場とはどういうものを説明していかなければならないと思っている。そうすることで少しでも意識改革に繋がると考えている。

委員 個人の問題として斎場が嫌だという思いはどうしようもない部分はあるが、斎場の計画に伴って、生活しやすい環境がどのように整っていくのかということが、自分の感情を超えるものとして見えてくると、もう少し前に進んでいくのではないか。

委員 現斎場の状況を見ると、市が斎場整備を喫緊の課題としていることはよく分かる。皆さんが言われるとおり、地域の方々との話し合いに尽きると思う。ボタンの掛け違いで思っても見ない方向に進んでしまうこともあるので、その部分は、行政としてしっかり対応していただきたい。協力できる部分は協力していきたい。

委員 斎場とパークゴルフ場のほか、いろいろと地域振興策の協議がなされているが、今後の展望というか、将来どうなるのかということが大事だと感じた。それをできる範囲で市の方でまとめていただけるとありがたい。

委員長 皆さんの意見を聞いていて、斎場ができることによってマイナスイメージよりもむしろプラスイメージにできないか、そういうことに尽きると思う。それが地域の方々の理解に繋がっていくのではないかと感じた。